

平成8年

## 「青少年健全育成講演会」

かるがも部会

開催

講 師

鷹 羽 英 房 先 生

(大府小学校教諭)



去る十一月二十四日、大府公民館において、大府の地で生まれ、育たれた鷹羽先生を講師にお迎えして、青少年健全育成講演会が開かれました。会場いっぱいの参加者を前に、先生の子どもの頃の遊びと、今の子ども達の遊びの違いなどから、話しが始まりました。

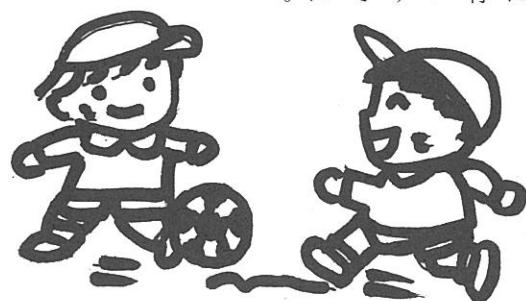
子どもの頃の遊びは、大人になるための下地づくりであり、ルールを身につける大切なもとになっている。先生の子どもの頃は、いろいろな遊びがあり、暗くなるまで外で遊び、知らず知らずのうちに体が鍛えられたが、今の子どもたちは、遊び場も少なく、ファミコンなど家の中で遊ぶことが多い、又、習いごともいっぱいで、運動不足になりがちになると、心配そうに、言われました。

次に発育期にあつたスポーツトレーニングの話しをされました。早い時期から無理な一つの型にはめないこと、技術や体力づくりの効果を急がないことが大切であり、子どもが、自分で目標を持てば、トレーニングも長続きし

きことで、まず基本的な運動を身につけることが必要であると、元グラントパスエイトのベンゲル監督の話などを入れながら、解かりやすく説明して下さいました。

更に、年令によつて、身体の発育、発達度が違うことを、スキヤモンの発育曲線を見ながら説明され、中学生から高校生にかけて一番筋肉が発達する時で、この頃よく運動した人は、大人になつても、足・腰がしっかりとしていると言われました。

最後に、ヨーロッパに行かれた時のドイツやフランスの学校制度の違いなども話され、先生の、「子どもは国の宝であり、地域の人達によつて、育てられていく」という言葉がとても印象に残りました。



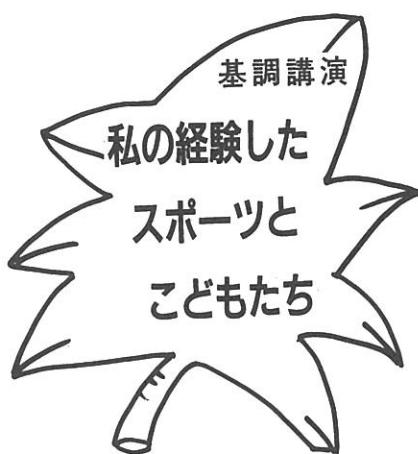
大府コミュニティづくり  
ふれあい

編集発行  
大府コミュニティ  
推進協議会  
ふれあい部会  
事務局  
大府公民館  
TEL 48-1007

助けあう

家庭と地域を

創造しよう



上達も見られる。目指すスポーツができてから専門的なトレーニングをすれば良いことで、まず基本的な運動を身につけることが必要であると、元野球選手の江川さんの少年期の話し、元グラントパスエイトのベンゲル監督の話などを入れながら、解かりやすく説明して下さいました。